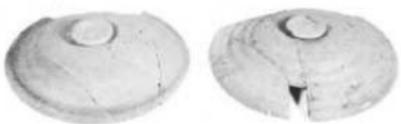




12. 2号住居址



13. 同 カマド



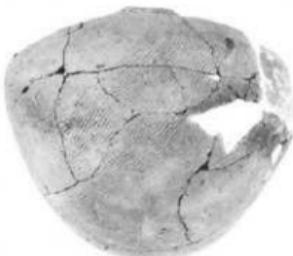
14. 2号住居址出土坯蓋



15. 2号住居址出土小形甌



16. 2号住居址出土甌



17. 3号住居址出土須恵甌



18. 3号住居址炭化材出土狀況

第6図 堂地遺跡大原地蔵住居址

19
3号住居址



20
4号住居址



21
4号住居址縹・环



22
同 刀子



第7圖 堂地遺跡大原地籍出土遺物



23. 4号住居址出土杯



25. 同 小形甕



24. 同 杯



26. 同 小形甕



27. 同 甕



○ 4

28. 同 刀子・鎌

5号住居址出土小形甕

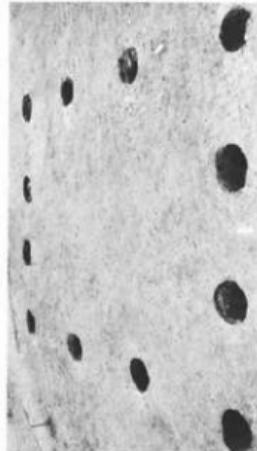


30. 5号住居址出土甕

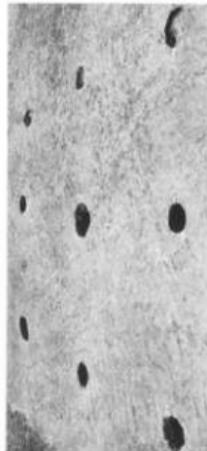
第8圖 堂地遺跡大原地籍住居址・柱列



33 柱列 2号



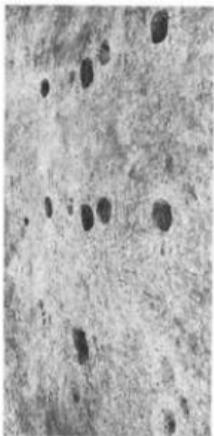
34 柱列 3号



35 柱列 5号



31. 5号住居址



32 柱列 1号



33 柱列 4号

第9図 堂地遺跡大原地籍柱列・方形周溝墓全景



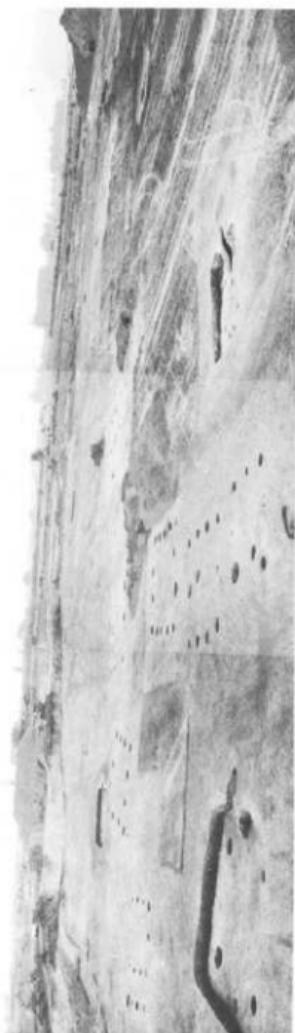
37. 柱列 6号



38. 手前より柱列 8号・7号・6号



39. 方形周溝墓



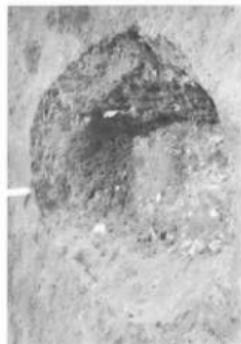
40. 大原地籍全景



41. 大原地籍土壤 1



43. 大原地籍土壤 4



42. 大原地籍土壤 2



44. 大原地籍土壤 7

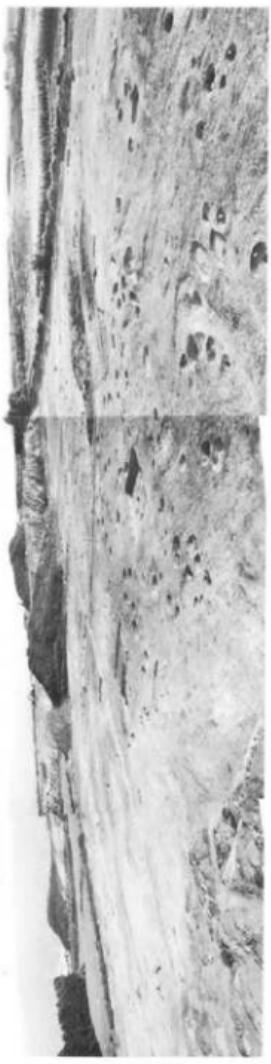


45. 草地地籍柱列 1

第11圖 堂地遺跡狐狸地箱全景



47. 同上 (南東隅より撮影)



46. 堂地遺跡狐狸地箱全景 (北より撮影)



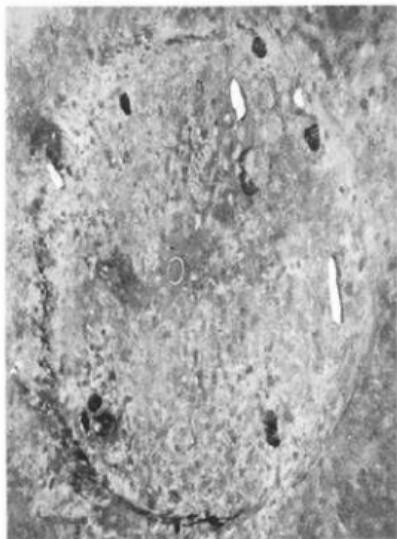
49 1号住居址埋設物



50 1号住居址



52 3号住居址

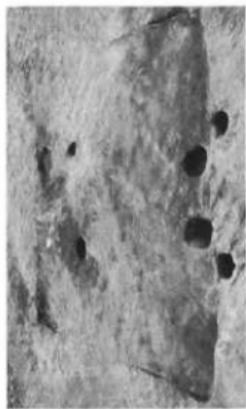


48. 1号住居址

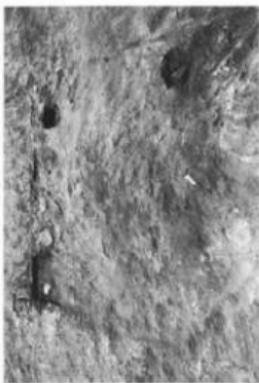


51. 2号住居址

第13圖 堂地遺跡狐狸地籍住居址



54 5号住居址



56 7号住居址



58 8号住居址



53 4号住居址



55 6号住居址



57 9号住居址

第14圖 塘地遺跡狐窟地鋪住居址



59. 10号住居址



60. 11号住居址



62. 13号住居址



61. 12号住居址



63. 14号住居址



64. 14号住居址



65. 13号住居址出土甕



67 16号住居址



69 19号住居址



71 21号住居址



66 15号住居址



68 17号住居址



70 20号住居址



72. 22号居住址



75. 10号居住址出土坯



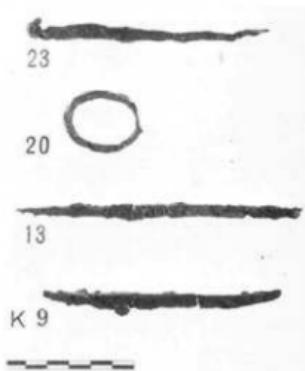
76. 17号居住址出土坯



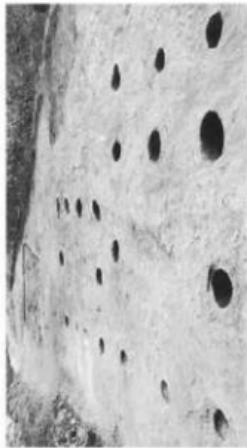
73. 23号居住址



74. 24号居住址



77. 9·13·20·23号居住址出土鐵器



81. 土壤48
三二五子土器出土狀況



82. 土壤13
柱列 6



83. 土壤7
柱列 7



第19圖
堂地遺跡孤窯地耕土壤



87. 土壤 226



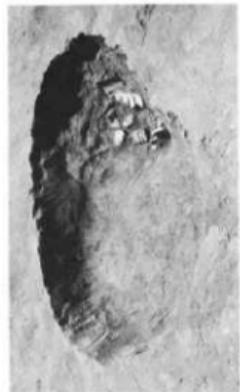
89. 土壤 246



86. 土壤 177出土土器



85. 土壤 107



88. 土壤 239



90. 溝状遺構（西より撮影）

-304-

92. 溝状遺構 橋部



91. 溝状遺構土層断面



第21図 中道遺跡全景



93. 中道遺跡航空写真



94. 中道遺跡D・E・F区全景



95. 中道遺跡I—J區全景



96. 中道遺跡J—K區全景

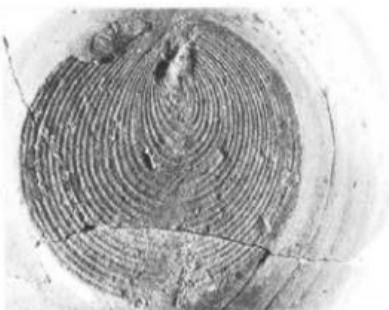


97
1號住居址

98
同出土



99. 壺底部 (98左下)



100—2. 壺底部 (100)



100—1. 2號住居址出土壺



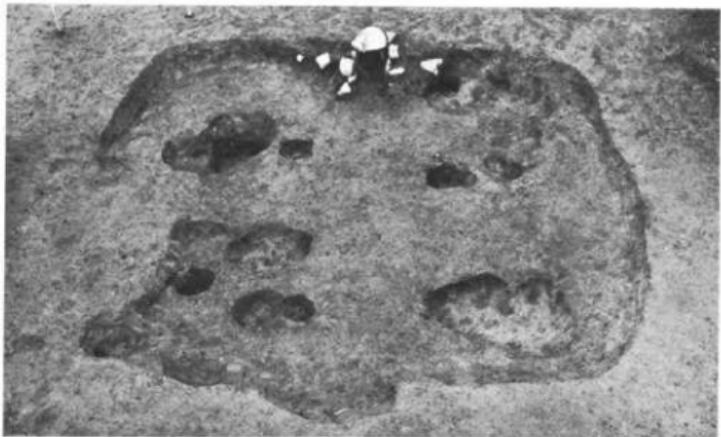
101. 2号住居址



102. 同 出土坪



103. 3号住居址



104. 4号住居址

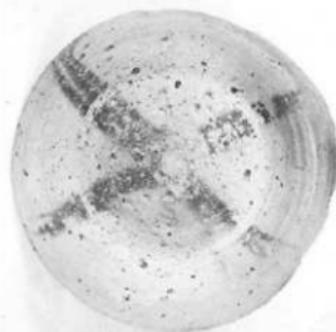


105. 5号住居址



106. 同出土小形甕

107. 同 坏



108. 5号住居址出土坯



109. 同 坯

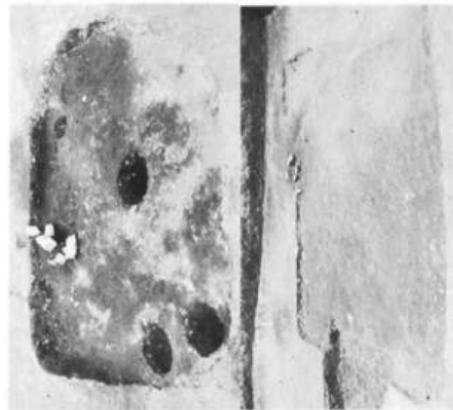


110. 同 坯底部 (109)

111. 同 坩



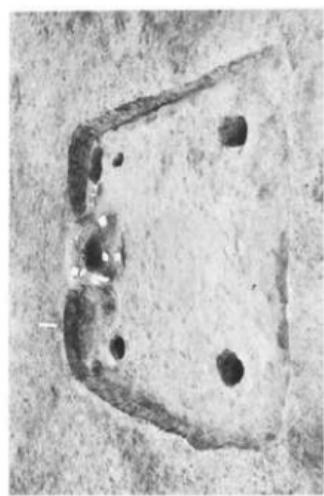
112. 6号住居址



115 9
号
住
居
址



116 10
号
住
居
址



113 7
号
住
居
址



114 8
号
住
居
址



118. 12号住居址



119. 13号住居址



121. 15号住居址



120. 14号住居址

第29図 中道遺跡出土遺物



122

7号住居址小形甕



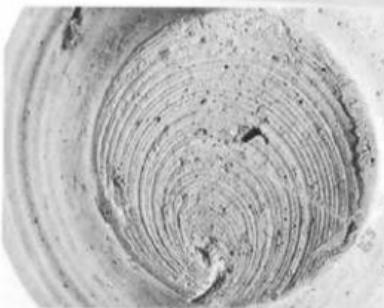
123
12号住居址 坤

10号住
坤



124

12号住居址 坤



125

12号住居址 坤



126

12号住居址 甕



127

13号住居址 坤



128

13号住居址 坤墨書





129

13号住居址黑書高台紋



130. 13号住居址 坛



131. 13号住居址短頸壺



132
13号住居址小形甕



133

15号住居址小形甕



134
15号住居址小形甕



136
18 齊住居住址



138
19 齊住居住址分文下



135
17 齊住居住址



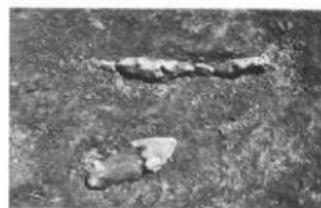
137
19 齊住居住址



139
20号住居址
142. 同 鑿



140. 同 カマド



143
同 燧



141. 同 細頭臺

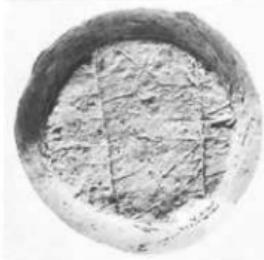


144
同 尾錠



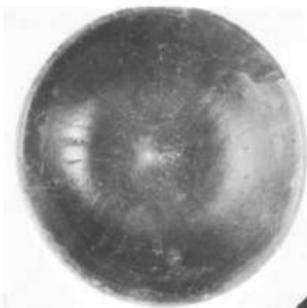
145

17号住居址小形甕

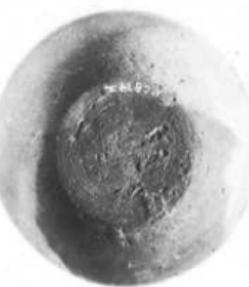


146

19号住居址
甕

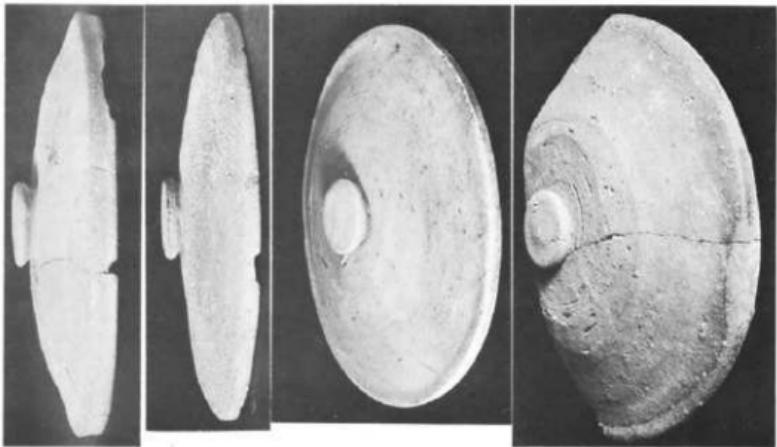


147
19号住居址
甕

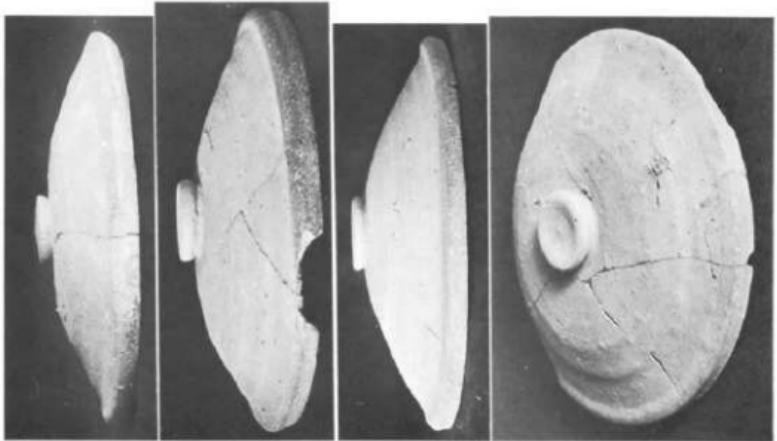


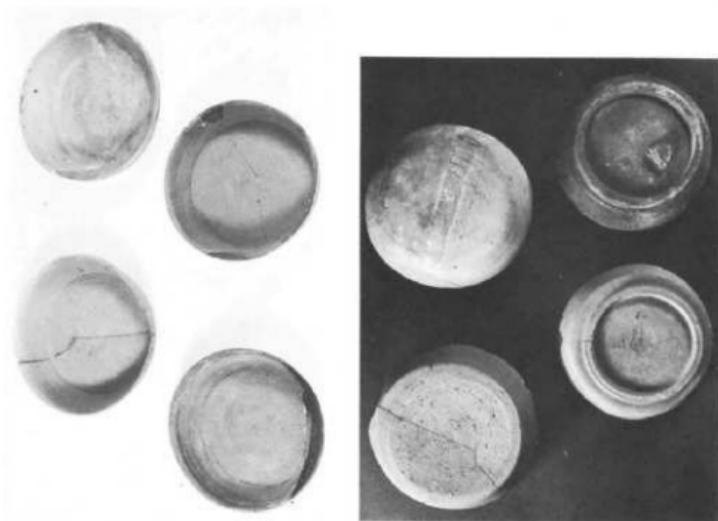
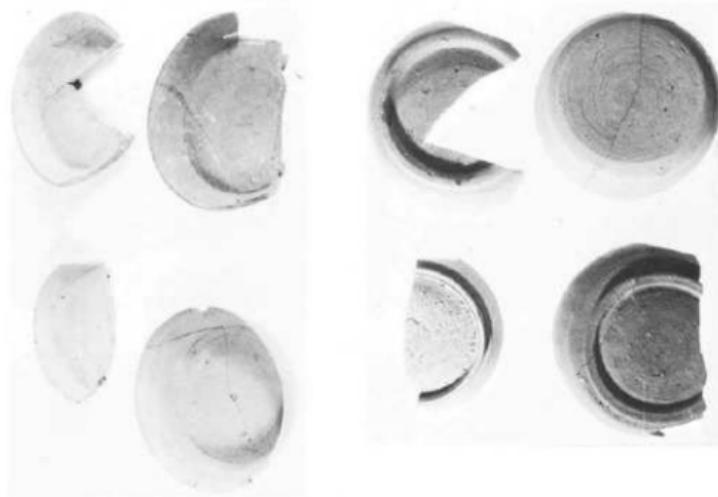
148. 同一





149
20
分
住
里
植
出
土
环
底





150 20 治住居址出土器



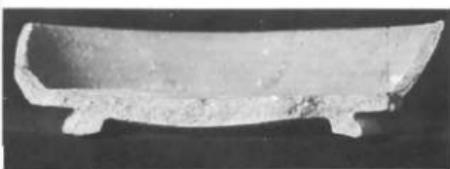
151
20號住居址
杯



152. 同 杯



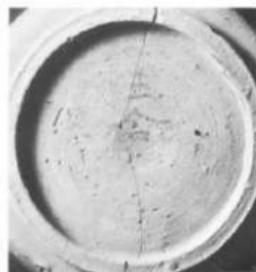
153. 同 杯蓋



154. 同 高台杯斷面

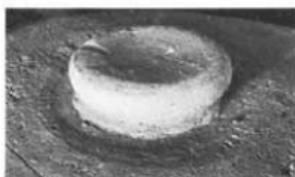


155
同 墨書
(35圖右下)



156. 同 杯

157. 同 杯



158. 20号住居址 坯蓋
宝珠撮み 4種



159. 同 壺



160
同
小形壺



161. 同 小形壺



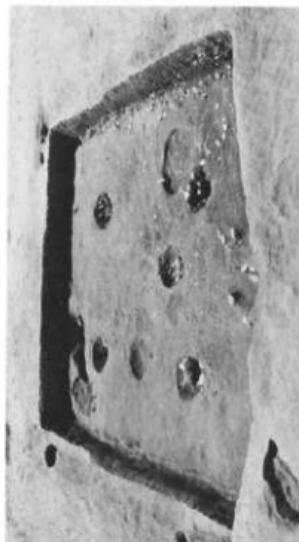
162. 21号住居址（後）・23号住居址（前）



163. 22号住居址



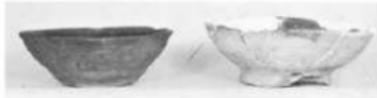
164. 23号住居址



165. 24号住居址



166. 21号住居址 高坏



167. 22号住居址 坏



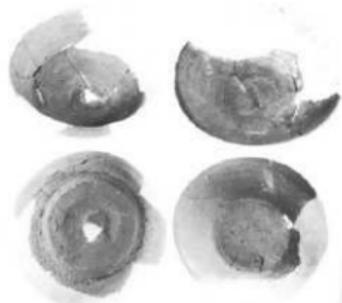
168. 22号住居址 坏 墨書（167左）



169. 22号住居址 坏底（167右）



170. 22号住居址 ツバ釜



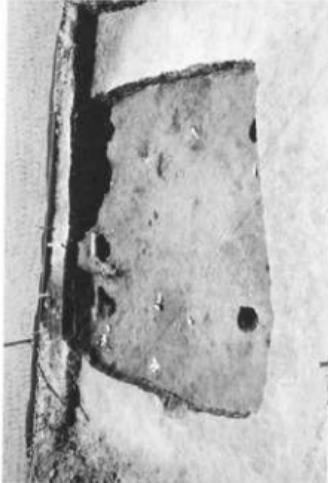
171. 23号住居址 坏 3コ



172. 24号住居址 坏



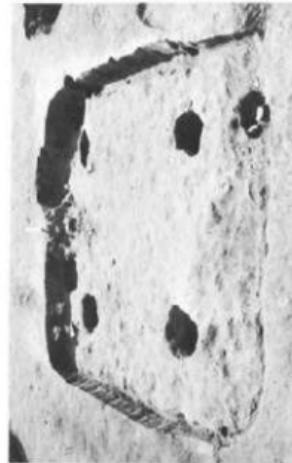
173 25号住居址（左）33号住居址（右）



174 26号住居址



175 27号住居址



176 28号住居址



178. 30号住居址



179. 31号住居址



177. 29号住居址



179. 30号住居址 跛块铁器



181. 25号住居址 坯



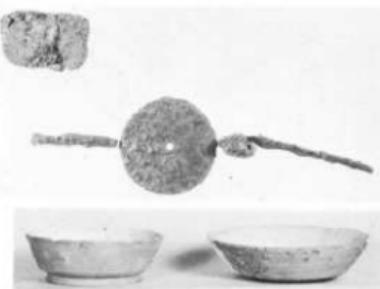
182. 25号住居址 坩



183. 25号住居址 双耳坯

184

25号住居址 紡錘車

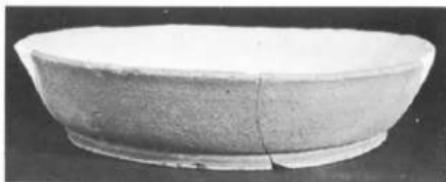


184—1

30号住
括蓋
打



185. 26号住居址 坩



187. 30号住居址 高台 坩

186—2. 同 坩底部 (186—1右)



第43圖 中道遺跡出土遺物



188. 30号住居址甕



189

30
号住
小形甕



190. 32号住居址 坛 2点



191

32
号住
小形甕



192

34
号住居址 小形甕



193

34
号住居址
鉢



194

同
小形甕





195 34号住居址



196 35号住居址



197 36号住居址



198 38号住居址



200 40号住居址



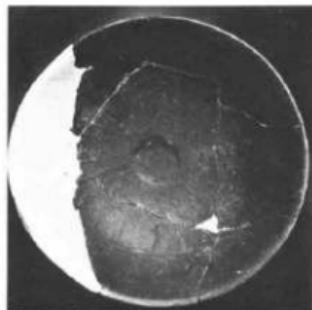
202 42号住居址



39号住居址



41号住居址



203. 36号住居址 罚



204. 37号住居址盤



205. 38号住居址 墨書甌



206. 40号住居址 罚



207
40号住
居址
同
208.



208. 同
甌



210 44号住居址



212. 47号住居址



209 43号住居址



211 45号住居址(前) 46号住居址(後)



213. 48号住居址



214. 49号住居址



215. 50号住居址



216. 51号住居址



217. 44号住居址 碟 2点



218. 50号住居址 碟



219. 52号住居址 碟 3点



220. 47号住居址 碟



221

52号住居址
碟



222

52号住居址
碟墨書



223. 48号住居址 ピット
ミニチュア土器



225 53号住居址



227 55号住居址



224 52号住居址



226 54号住居址



230
58 月住居址



231. 59号住居址



228
56 月住居址



229
57 月住居址

232. 53号住 鍾



第52圖
中道遺跡出土遺物

233

53号住
甕

234
53号住
坏
(235)



234

53号住
坏

(235)

236

59号住
坏



235

53号住
赤色暗文坏



237

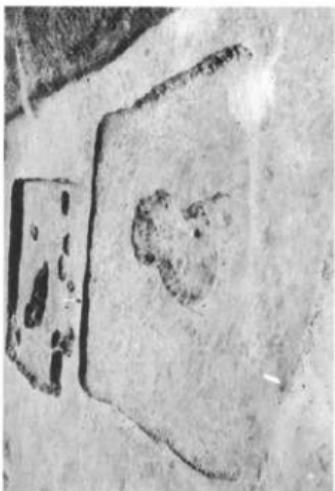
59号住
居址
坏



238

同
小形甕





240 61号住居址



242 63号(前) 64号(後)住居址



239 60号住居址



241 62号住居址



243 65号住居址



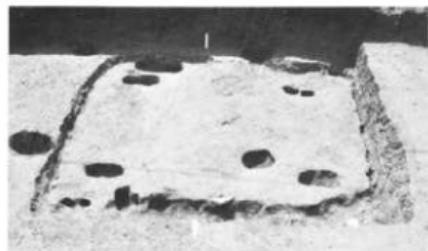
244 65号住居址



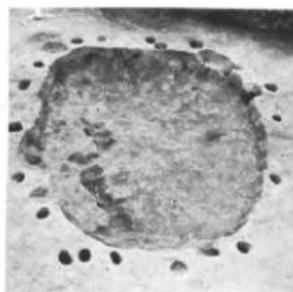
245 67号住居址



246 68号住居址



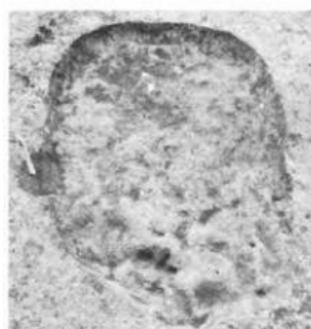
247. 69号住居址



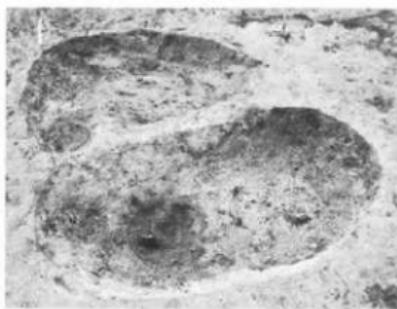
249. 竪穴 2



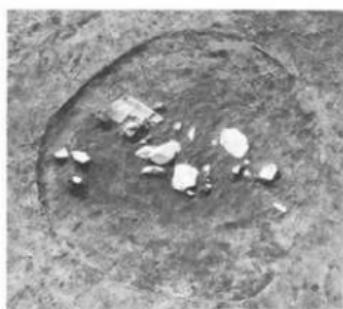
248. 竪穴 1



251. 竪穴 6



250. 竪穴 3



252. 竪穴 7



253. 3号住土錠



254. 20号住紡錘車



255. 21号住紡錘車



256. 60号住居址 豆



257. 60号住居址 坩



258. 63号住居址 坩



259. 63号住居址 坩



260. 48号住居址
ミニチュア土器



261. 窓穴3 紡錘車



262. 66号住居址 坩



263. 68号住居址 坩



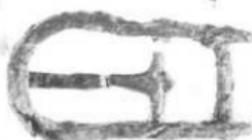
264. 窓穴7 浅鉢



265. 特殊造構 桶



266. 13号住居址 刀子



271. 20号住居址尾銳



267. 15号住居址 刀子



273. 22号住居址 鎏



268. 20号住居址 刀子



269. 同 紡錘車部分？



272. 20号住 織



274. 24号住不明鐵器



270. 同 銅金具



275. 25号住不明鐵片



276. 21号住鎌・刀子





289. 柱列4（前）2・3（後）



290. 柱列5



291. 柱列27（前）1（後）



292. 柱列8



293. 柱列13（後）穴9（前）



294. 柱列15（前）16（後）



295. 柱列16 P1



296. 柱列16 P2



297. 柱列16 P3



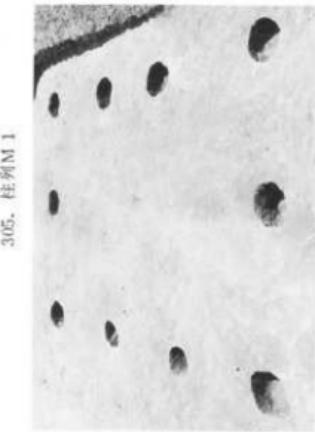
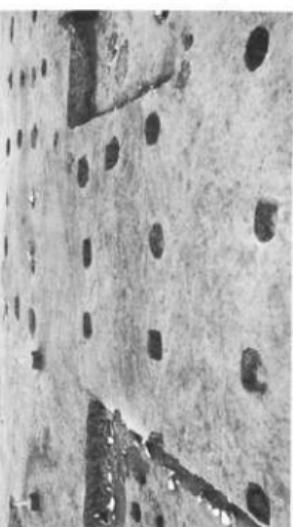
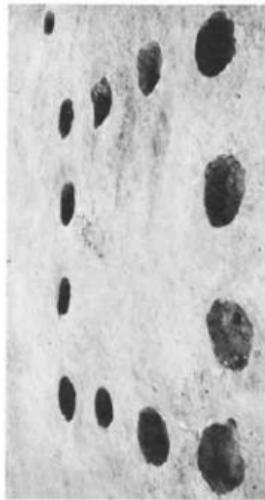
298. 柱列17



299. 柱列18（前）30（左中央）
20・29（後）



300. 柱列19





307 特殊造橋配石部分



309 同 全景



306 特殊造橋全貌



308 同 配石部



311 同 配石部セメント面



313 究地遺跡発掘スナップ



310 特殊造構配石部断面



312 ありし日の藤森栄一先生
312



314. 調查團



315. 調查參加者

あとがき

4月初旬、満開の桜の中での資材運搬から始った発掘調査は、中道遺跡という予想外に大きな遺跡に遭遇することとなった。当初、順調に進んだ調査も、梅雨期に入ると住居址検出も思うに任せらず、続々と発見される遺構に箕輪町地区全体で予定した調査日数と費用を投入しても、なお、不足する状態となった。また、堂地遺跡も広い面積にわたって多くの遺構が確認された。この遺跡を調査する頃は、早天続きで地割れした遺構を散水して検出しなければならぬ状況であった。工事用車両のあげる土煙の中で、汗と埃にまみれて懸命に働く調査員、作業員のみなさんの姿が目に浮ぶ。

調査団は箕輪町地区の調査終了後、調査地区的調査を12月上旬まで行ない、その後で遺物整理、図版作成、原稿執筆を行ない、漸く、ここに報告書を刊行することができた。成果の主なものは次のようになる。

- 1、南大原遺跡では土壙1基を検出した。
- 2、堂地遺跡においては、大原地籍で平安時代住居址5軒、掘立建物址9棟、土壙12基、弥生時代かと推定される方形周溝墓1基を、堂地地籍で平安時代住居址1軒、溝状遺構2、土壙18基、後世の掘立建物址1棟を、狐窓地籍で縄文中期住居址3軒、平安時代住居址21軒、平安時代後期以降の掘立建物址10棟、溝状遺構3と、縄文から中世までの土壙326基を検出し、多くの問題を提起した。
 - 狐窓地籍の多くの土壙は、縄文中期初頭の2軒の住居址と同時期と推定されるが、この時期の集落構造を知る上で貴重な資料となり得る。土壙の一部に祭祠、埋葬施設の可能性を感じるが、住居址数に比し、土壙数が極めて多いことは貯蔵穴としての機能を考えることが妥当と考えられる。
 - 当地域に於て、資料の少なかった縄文中期初頭梨久保式に後続する遺物を相当量得たことは、周辺に形式設定を可能にする良好な遺跡の存在を予想させるものとして注目される。
 - 大原・狐窓地籍の平安時代の遺構群は集落構造を分析できるものと考るが、今後の研究に待ちたい。
- 3、中道遺跡においては縄文中期初頭の竪穴状遺構2基を検出した。また、奈良・平安時代の住居址69軒、掘立建物址29棟、特殊遺構1、竪穴状遺構7基、溝状遺構2を確認した。この時代に於ては県下最大の遺跡として、多くの成果をあげた。

- 奈良時代から平安時代の土器形式を、中道I～IV期に編年したことは、平出遺跡縄年の空白期を補完したものとして、大きな意義を持つ。
- 5分住居址の奈良三彩、20号住居址の馬具出土例は貴重なものであった。
- 掘立建物址については多くの問題が投げかけられた。また、中道遺跡の性格規定についても不明な点が多い。前者については今後の類例の増加と、後者については今後の多角的な調査研究に待ちたい。

終りにあたって、箕輪町当局、箕輪町教育委員会、被買取者組合、伊那教育事務所、日本道路公团伊那工事事務所の御協力と御援助を賜わったことを記し、感謝の意を表わしたい。

(大沢)

長野県中央道埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書

—上伊那郡箕輪町—

昭和48年度

昭和49年3月15日印刷

昭和49年3月20日発行

発行者 日本道路公団名古屋建設局

長野県教育委員会

印刷所 東筑摩郡明科町中川手3260

こまくさ写真印刷株式会社

〔非売品〕

